



～ 自閉症支援を生活のすみずみに ～

自閉症 e サービス

2022年度 全国プログラム

全国共通！【年間パス】のご案内
機関連携パスが新設されます

2022年度年間パス、受付中。
早割期間を、
2022年4月24日（日）まで
延長します!!

自閉症 e サービス
全国ネット



自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

2022.4版

このパンフレットの情報は2022年4月現在のものです。各人材育成プログラムは、会場・講師等の都合により、年度途中でも変更・中止になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。最新情報は、自閉症 e サービス全国ネットホームページでご確認をお願いします。

～自閉症 e サービス全国ネットとは～

自閉症 e サービスは、“自閉症支援を生活のすみずみに”をコンセプトに様々な活動をおこなってきました。現在、日本全国10か所の事務局（地域ユニット）を中心に、自閉症 e サービスの人材育成プログラムを展開しています。

2021年度より、自閉症 e サービス全国ネットとして「全国プログラム」のオンライン配信と、各地域ユニットが主催する「ローカルプログラム」を整備しました。

そして2022年1月に、一般社団法人「自閉症 e サービス全国ネット」を立ち上げ、引き続き、自閉症支援の担い手の育成と横断的なネットワーク作りに寄与していく所存です。

自閉症 e サービス全国ネット代表 中山清司

■ 自閉症 e サービスからのメッセージ（コアバリュー）

「自閉症支援を生活のすみずみに」が、私たち自閉症 e サービスの活動理念であり事業の目的です。自閉症支援を一部の専門家が扱う研究対象ではなく、一人ひとりが実際に生活している現場で担うべきものだと思うからです。

そこには、家族がいて、地域があり、支援スタッフが対峙し、行政や制度がそれを支えていることでしょう。もちろん自閉症の人は当事者としてそこにいます。私たちの仕事は、そうやってお互いの相互作用と協働活動を通して発展し、生活のすみずみに自閉症支援が広がっていくことを願っています。

専門家と呼ばれる人たちは、その知識とアイデアと研究成果を日々の自閉症支援にぜひ開放してください。現場支援者の皆さんは、古い経験主義や孤立主義から脱して、広く支援のネットワークを張り巡らせていってください。当事者や家族の皆さんは、単に支援を受けるだけの受け身的な存在から、自らのことを自らで決める主体的な生活者として、自閉症 e サービスの活動にも参加していただければと思います。

自閉症 e サービスの実践は、未来に開かれています。そこに道路があり電気やガスが流れてくるように、自閉症支援が生活のすみずみにいきわたることが、私たちが描く未来の姿です。



本パンフレット（2022.4版）について

- ◆本パンフレットには、2022年度自閉症 e サービス全国ネット「全国プログラム」が網羅されています。また、各地の「ローカルプログラム」を運営する地域ユニットをご案内します。2022年4月現在の情報ですので、今後、修正されることがあります。
- ◆**全国共通の「年間パス」に登録されますと、「全国プログラム」及び各地の「ローカルプログラム」を年間パス価格で受講できます**（一部、対象外のプログラムがあります）。
- ◆2022年度「年間パス」に、新たに、**機関連携パス**が設けられました。パートナーシップ協定を締結した機関が利用できます。
- ◆2022年2月21日(月)～**4月24日(日)**までに登録・入金されますと、個人パス・5人パスは**早割価格**が適用されます。
- ◆2022年度「全国プログラム」は2022年2月21日（月）から受講の申込みを受け付けます。定員に限りがありますので、お早目にお申込みください（先着順）。
- ◆自閉症 e サービス全国ネットの最新情報は、下記ホームページをご確認ください。全国ネットホームページから、直接、年間パスや受講の申込みができます。

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ

<http://www.jiheishou-e.com/>

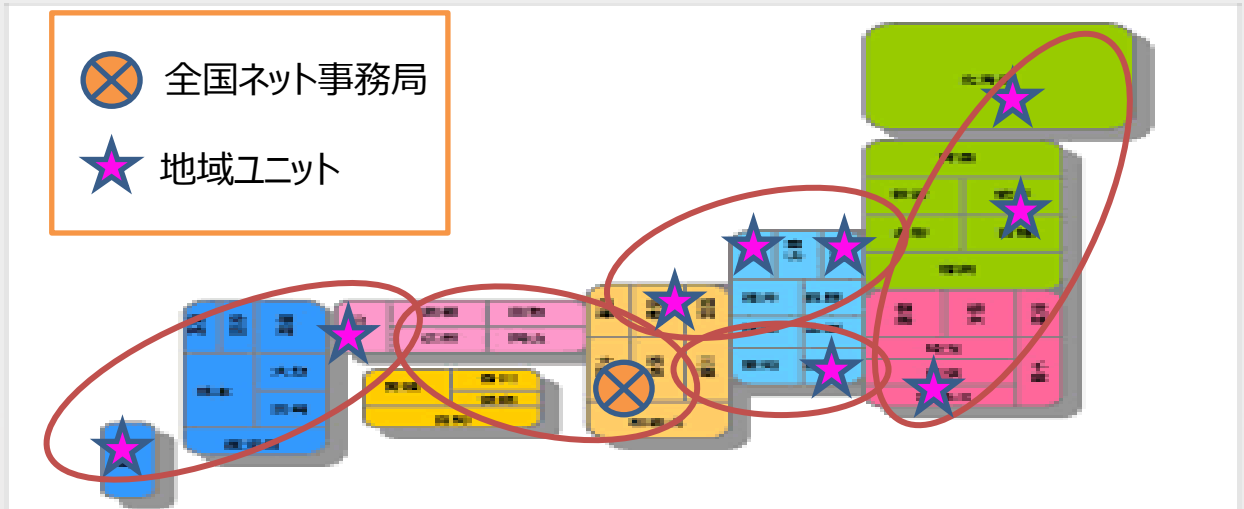
自閉症 e サービス
全国ネット



自閉症 e サービス全国ネット事務局（谷町オフィス）

〒542-0062 大阪市中央区上本町西3-3-28 FAX : 06-6777-2624
e-mail : e.service.jimukyoku@gmail.com（メールでお問合せください）
HP : <http://www.jiheishou-e.com/>

■ 自閉症 e サービス全国ネットの仕組み（2022年度）



- ◆自閉症 e サービス全国ネットは、自閉症支援者の育成と横断的ネットワークを広げるために、全国にネット配信する「全国プログラム」（オンライン研修）と、各地域ユニットが運営する「ローカルプログラム」を統括します。
- ◆全国ネット事務局は谷町オフィスに設置し、他の事務局は地域ユニットと改称し、全国を5つの地域グループにまとめ相互連携を深めていきます。
- ◆年間パスを取得していただくと、2022年度「全国プログラム」をすべて「パスあり」価格で受講できます。各地域ユニットの「ローカルプログラム」も、原則「パスあり」料金が適用されます（一部、適用外のプログラムがあります）。

年間パス（個人パス／5人パス／機関連携パス）

年間パス登録



自閉症 e サービス全国ネットホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

連携

地域ユニット

年間パス共通利用

全国プログラム（オンライン研修）

各ローカルプログラム

■ 自閉症 e サービス「全国ネット事務局」「地域ユニット」一覧（2022年度）

- ①全国ネットホームページ及び各地域ユニットのホームページ等で最新情報を確認してください。年間パスは、全国ネットホームページからお申込みください。

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

全国ネット事務局	連絡先（e-mail）	FAX
谷町オフィス	e.service.jimukyoku@gmail.com	06-6777-2624

- ②地域ユニットではローカルプログラムを開催します。ローカルプログラムの申込み及び受講料のお支払いは直接地域ユニットにお願いします。

地域グループ	地域ユニット	連絡先（e-mail）	FAX
A	@やまぐち	esyamaguchi.info@gmail.com	083-941-5583
	@おきなわ	develabo.okinawa@gmail.com	準備中
B	@大阪・奈良	eee.2008.es@gmail.com	06-6777-2624
C	@京都・滋賀	info.eskyoto@gmail.com	077-569-5177
	@ふくい	eshukui.info2018@gmail.com	0776-60-1321
	@にいがた	kamedavolunt@m2.tlp.ne.jp	025-384-0121
D	@しずおか	esshizuoka.info@gmail.com	055-957-8015
E	@かながわ	eskanagawa.info@gmail.com	045-334-8619
	@どうとう	esdoutou@gmail.com	0155-37-0909
	@せんだい	sendaies@yahoo.co.jp	022-748-7718

■ 自閉症 e サービス「地域ユニット」を募集します

- ・自閉症 e サービスの活動に賛同し、事業運営に参画する機関・団体。
- ・地元地域で、年間を通してローカルプログラムが開催できること。
- ・地域ユニットになりますと、所定の運営サポート費が支給されます。
- ・詳しくは、自閉症 e サービス全国ネット事務局にお問合せください。

■ 自閉症 e サービス 全国共通「年間パス」(2022年度)

- ◆年間パスは、自閉症 e サービス全国ネットが提供する「全国プログラム」、及び地域ユニットで開催される「ローカルプログラム」に利用できる全国共通のメンバーシップ制度です。
- ◆年間パスがあると、2022年度「全国プログラム」をすべて「パスあり」価格で受講できます。各地域の「ローカルプログラム」についても、原則「パスあり」料金が適用されます（一部、適用外のプログラムがあります）。
- ◆年間パスの有無にかかわらず、各講座・ワークショップの申込みはその都度必要になります。

「年間パス」は3種類あります。

	料金 (税込) (早割価格)	4月24日 (日) までに入金完了されますと、早割価格を適用します。
個人パス	13,000円 (11,000円)	個人 (お一人) で活用いただけるパスです。 〔個人名の年間パスID×1人〕 eサービスでは年間を通じて研修を受講する方を応援します。年間パスを取得すると、「全国プログラム」の基本講座 (ベーシック&ステップアップ) はすべて無料、その他のプログラムも「パスあり」価格で受講できます。
5人パス	55,000円 (44,000円)	職場やお友だちグループで活用いただけるパスです。 〔個人名の年間パスID×5人まで〕 個人パスを最大5名登録できます。所属先が違う方々でも構いません。一緒に学びたいお仲間同士でぜひどうぞ。
機関連携 パス 10人分 新設!	110,000円 通年で申込可	自閉症 e サービス全国ネットとパートナーシップ協定を結んだ機関・団体を対象に、10人までの個人パスに、7回分の基本講座オンデマンド版が無料で視聴できるようになります。その他特典あり。 〔個人名の年間パスIDと基本講座オンデマンド版 (7回) が無料のセット×10人まで〕 (さらに5名まで追加可 +11,000円/人)

【年間パスの注意点】

- ・年間パスを途中解約されても返金はできませんので、予めご了承ください。
- ・5人パスと機関連携パスでは、年度途中で登録者を変更することができます。その場合、変更手数料 2,200円 (税込) /回がかかります。
- ・登録者以外への譲渡、貸与はできません。パスの流用が発覚した場合は「一般」料金をいただきます。
- ・集合研修の場合、当日、必ず年間パスIDを受付でご提示ください。

■ 年間パスをお持ちでない場合

- ・年間パスをお持ちでない場合は、「一般」料金での受講となります。
- ・受講者を選考する場合は、年間パスをお持ちの方を優先させていただきます。



機関連携パス (新設)

自閉症 e サービス全国ネットは、自閉症支援のネットワークを展開していくために、全国各地の支援機関とパートナーシップ協定を結び、機関連携の可能性を広げます。その一環として、2022年度、年間パスの中に新たに「機関連携パス」を設けることにしました。

- ★対象：パートナーシップ協定を結んだ機関（通年で申込可）
- ★内容：個人パスと基本講座オンデマンド版（7回）セット、10人まで登録可（さらに5名まで追加可 +11,000円/人）
- ★料金：110,000円（税込）
- ★特典：オンライン講師派遣を33,000円/回で利用可（通常は44,000円/回）

◎機関連携パスは次のようなニーズに応えます。

- ・事業所や法人全体で自閉症支援のスキルを高めたい
- ・オンデマンド版を活用して、じっくりと学習したい
- ・年間パスを活用しながら、地元地域でもオンライン講座を開催したい
- ・オンラインケース会議に e サービス認定コンサルタントも参加してほしい

◎機関連携パスはお得！（5人パスで10人登録・視聴すると、以下の料金）

- ・5人パス×2セット・・・88,000円（早割） 110,000円（通常）
- ・基本講座オンデマンド版（全7回）・・・7,700円×10人＝77,000円

<パートナーシップ協定とは>

自閉症 e サービスの基本理念である、“自閉症支援を生活のすみずみに”に賛同していただける支援機関と、自閉症 e サービス全国ネットとがパートナーシップ協定を結び、それぞれの特色・強みを活かして柔軟に連携して活動することを目的としています。パートナーシップ協定自体に費用はかかりません。具体的な連携については、双方が協議して「実施要項（実施プラン）」を作成します。

お問合せ・お申込みはこちら

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ

<http://www.jiheishou-e.com/>

■ 自閉症 e サービス 機関連携パス（2022年度） Q&A

Q1：2022年度「機関連携パス」を申し込むには、どのようにすればいいですか？

A1：「機関連携パス」は、自閉症 e サービス全国ネットとパートナーシップ協定を締結した機関・団体が利用できます。e サービス全国ネットHPからお申込みください。

Q2：「機関連携パス」の登録者リストはどのように決めればいいですか？

A2：e サービス全国ネットHPから「機関連携パス」を10人まで入力登録できます。登録者のリストは申し込まれる機関・団体が任意に決めていただいて構いません。所属のスタッフや利用者家族などを想定しています。先に「機関連携パス」（10人分）を購入し、後日、登録者を確定していただいても構いません（この場合、別途の料金は発生しません）。登録者お一人ずつに年間パスIDが発行されます。

Q3：「機関連携パス」で10人を超えて登録したいときはどうしたらいいですか？

A3：e サービス全国ネットHPからは10人まで入力登録できます。10人を超えて追加される場合は、e サービス全国ネット事務局に別途お申込みください。さらに5名まで追加可能です。この場合、11,000円/人の追加料金が発生します。

Q4：「機関連携パス」の登録者を、途中で変更したい場合はどうしたらいいですか？

A4：最初に登録した方（年間パスID発行済みの方）を、年度途中で変更する場合は、「機関連携パス」代表者または当該の年間パスID保有者から、e サービス全国ネット事務局に、変更希望のご連絡をください。変更手数料として2,200円/回が発生します。

Q5：年度途中に「個人パス」「5人パス」から「機関連携パス」に切り替えることはできますか？

A5：申し訳ありませんが、年度途中で年間パスの種類を変更することはできません。一度解約して、別のパスを申し込みいただくこととなります。年度途中で年間パスを解約されても、返金はありませんのでご注意ください。

Q6：「機関連携パス」には基本講座のオンデマンド版が含まれていますが、オンデマンド版はいつでも視聴できますか？

A6：「機関連携パス」をお持ちの方は、基本講座（7本）のオンデマンド版を無料で視聴できます。各オンデマンド版の案内を確認し、その都度、HPからお申込みください。視聴のためのパスワードを、各申込者にお送りします。原則、オンデマンド版は、2週間の視聴期間になります。

自閉症 e サービス
全国ネット



自閉症 e サービス全国ネット事務局（谷町オフィス）

〒542-0062 大阪市中央区上本町西3-3-28 FAX：06-6777-2624
e-mail：e.service.jimukyoku@gmail.com（メールでお問合せください）
HP：http://www.jiheishou-e.com/

自閉症 e サービス全国ネット 2022年度
パートナーシップ協定 同意書
(メール添付用 : パスワード設定し、送信)

送信先 e.service.jimukyoku@gmail.com

- 必要事項を入力し、メール添付で全国ネット事務局に送信してください。
- ファイルデータを保護するため、ファイルにパスワード設定していただき、別メールでパスワード（同意書作成者が設定）を全国ネット事務局にお送りください。
- 同意書を受信後、全国ネット事務局より、連絡担当者を確認のご連絡をいたします。
- その際、正式な協定書をお送りしますので、機関代表者の記名・捺印をお願いします。

パートナーシップ協定の内容を確認の上、一般社団法人自閉症 e サービス全国ネットとの協定締結に同意します。

令和 4 年 月 日

機関名 :
(連絡担当者 :)

住所 (都道府県より記載してください) : 〒

電話 :

e-mail :

H P 相互リンク用 URL : [https:](https://)

* 自閉症 e サービス全国ネット H P に、協定機関として私たちの機関表記及びサムネイル画像の掲載を許可し、私たちの H P と相互リンクを貼ることに同意します。

※この申込書は、個人情報保護法にのっとり、eサービス事業以外には使用いたしません。
※必要に応じて、各地域の e サービス事務局と情報共有させていただきます。
※メイン登録された地域 e サービスより、随時「ローカルプログラム」をご案内いたします。

自閉症 e サービス
全国ネット



自閉症 e サービス全国ネット事務局 (谷町オフィス)

〒542-0062 大阪市中央区上本町西3-3-28 FAX : 06-6777-2624
e-mail : e.service.jimukyoku@gmail.com (メールでお問合せください)
HP : <http://www.jiheishou-e.com/>

自閉症 e サービス全国ネット 2022年度 パートナーシップ協定書（原文） （内容をご確認の上、同意書を送付してください）

「自閉症支援を生活のすみずみに」を目指すためのパートナーシップ協定書

（以下、甲）と、一般社団法人自閉症 e サービス全国ネット（以下、乙）は、「自閉症支援を生活のすみずみに」という趣旨に賛同し、下記のとおり事業連携協定を締結する。

（目的）

第1条 本協定は、甲及び乙が相互に緊密な連携を図り、双方が有する情報やネットワークなどの知的・人的資源を活用しながら、甲乙が活動するフィールドにおける人材育成事業や広報啓発活動について協働で取り組み、「自閉症支援を生活のすみずみに」の理念を推進することを目的とする。

（連携事項）

第2条 甲及び乙は、次の事項に関する活動において連携して取り組むものとする。

（1） 甲及び乙が主催・協力する人材育成事業に関すること。

（2） 甲及び乙が主催・協力する広報啓発活動に関すること。

（3） 前号各号に掲げるもののほか、甲及び乙が必要と認める事項に関すること。

2 甲及び乙は、前項各号に掲げる事項を効果的に実施するため、定期的に協議を行うものとする。また、連携事項の詳細については、甲乙合意の上、実施要項を作成する。

3 甲及び乙は、本条に定める事項の一部を、甲乙の協議により甲及び乙の関連団体に参加協力を呼びかけ、広域連携を組んで活動することができる。その場合、実施要項において、各当事者の役割及び責任範囲その他の必要な事項を定めるものとする。

（機密の保持）

第3条 甲及び乙は、本協定に関して知り得た情報を外部に漏らしてはならない。本協定の効力が失われた後も同様とする。

2 前項の規定にかかわらず、事前に相手方の承諾を得た場合、甲及び乙は、それ以外の者に対し本協定に関して知り得た情報を提供することができるものとする。

3 甲乙との広域連携に参加する関連団体においても、第1項・第2項を適用する。

（協定内容の変更）

第4条 甲又は乙のいずれかが、協定内容の変更を申し出たときは、その都度協議の上、必要な変更を行うものとする。

（期間）

第5条 本協定の有効期間は、協定締結の日から令和5年3月31日までとする。ただし、本協定の有効期間が満了する1月前までに、甲又は乙から書面による変更又は解約の申出がないときは、本協定は更に次年度に延長するものとし、その後も同様とする。

（協定の解除）

第6条 甲及び乙は、連携協定に関する合意内容を遵守するものとし、これに違反した場合は本協定を解除することができる。

（疑義等の決定）

第7条 本協定に定めのない事項又は本協定の内容に関して疑義が生じたときは、甲乙協議の上、定めるものとする。

本協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙署名押印の上、各自1通を保有する。

年間パス登録と受講までの流れ

- ①年間パスを希望する方は、自閉症 e サービス全国ネットホームページからお申込みください。

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

折り返し、年間パス受付（仮登録）メールをお送りします。



- ②下記のいずれかの方法で、年間パス料金（税込）をご入金ください。
（実際の入金日で早割価格の適用を確認します）

- * 2022年2月21日～（早割価格） ■ 個人パス：11,000円 ■ 5人パス：44,000円
- * 2022年4月18日～（通常価格） ■ 個人パス：13,000円 ■ 5人パス：55,000円
- * 通年 ■ 機関連携パス：110,000円（個人パスと基本講座オンデマンド版10人分）

- クレジットカード 銀行振込
・登録の個人名・代表者で振込み。または、申込時に記載した所属の機関・団体名で振込んでください

※入金確認から年間パスIDの登録・発行までに1週間程度かかります。
※年間パスを途中解約されても返金はありません。



- ③年間パスID（本登録）をメールでお送りします。
* 自閉症 e サービス全国ネット事務局より、年間パスIDを通知します。また、年間パスの方には、「レジュメ・ワークシート集基本講座編」のPDFデータが無料でダウンロードできるようになります。



- ④全国ネットホームページより希望するセミナー等にお申込みください。

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

- * 各地域の「ローカルプログラム」については、各地域ユニットにお問合せください。
- * 年間パスをお持ちでない方は、「一般」価格での受講となります。

自閉症 e サービス
全国ネット



自閉症 e サービス全国ネット事務局（谷町オフィス）

〒542-0062 大阪市中央区上本町西3-3-28 FAX : 06-6777-2624
e-mail : e.service.jimukyoku@gmail.com （メールでお問合せください）
HP : <http://www.jiheishou-e.com/>

2022年度 自閉症 e サービス全国ネット 人材育成プログラム

全国プログラムについて

自閉症 e サービス全国ネットでは、支援者養成と、支援者間の横断的なネットワークづくりに取り組んでいます。現場のニーズに即した多様な人材育成プログラムを用意しており、全国どこからでもオンラインで受講できる「全国プログラム」と、各地域 e サービスが提供するそれぞれの地域ニーズに即した「ローカルプログラム」で構成されています。

◆ e-Webセミナー（ライブ版）

全国どこからでも視聴できます。自閉症支援に興味のある方、現役支援者、当事者・家族など、自閉症支援の関係者がネット上で一堂に集まり、意見交換・情報交換のできる場になります。

①**基本講座（ベーシック&ステップアップ）**：自閉症支援に必要な基本的な知識とアイデアが学べる講座です。特性理解、評価から支援、構造化、コミュニケーション支援、問題行動への対応について、体系的に学びます。各回、事例紹介や質疑応答の時間を設け、実践向けに構成されています。

②**トピックセミナー**：毎年、自閉症 e サービスがセレクトする話題性の高いテーマについて、先駆的な実践をされている方に講師をお願いしています。「思春期」「高齢化対策」「医療との連携」「災害時対応」といった幅広いテーマについて、最新情報にアップデートしていきます。

③**スペシャルトークセッション**：全国各地から自閉症支援の担い手が集まり、共通のテーマについて双方向で意見交換・情報交換をする場です。新しいアイデアや隠れた実践を知る機会になる企画です。

◆ e-Webセミナー（オンデマンド版）

これまでのライブ版の各セミナーを編集し、オンデマンドで視聴できるようにします。一部、講師の意向や個人情報等の関係で配信できない場合がありますので、ご了承ください。毎月、1～2本のペースで配信します。

◆ e-現場支援アイデア集（オンデマンド版）

自閉症支援の現場で実際に必要とされるアイデアを動画にまとめ、わかりやすく解説します。全国各地の実践を取りまとめ、それを支援現場にフィードバックする試みです。「評価キットの使い方」「問題行動への対応」など、テーマ毎にシリーズ化していきます。



全国プログラムは、インターネット環境にあるパソコンやタブレット・スマートフォンで視聴いただけます。事前に配信登録が必要になりますので、全国ネット事務局にご確認ください。配信された動画・レジュメデータ等を無断で録画・複製・加工等しないようにお願いします。

全国プログラムの受講のしかた

- ①全国プログラムの中から希望するセミナー等について、自閉症 e サービス全国ネットホームページから申込みをしてください。年間パスをお持ちの方は、ログインIDとログインパスワードが必要になります。

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ

<http://www.jiheishou-e.com/>



- ②全国ネット事務局より受付通知と入金案内を登録メールアドレスにお送りします。定員を超えるなどして受講できない場合もメールでご連絡します。



- ③下記のいずれかの方法で、受講料をご入金ください。受講料が無料の場合は必要ありません（④に続きます）。

クレジットカード 銀行振込
(個々の受講者名でご入金をお願いします)

※銀行振込の場合、入金確認に時間がかかりますので、お早目にお申込みください。



- ④入金を確認されましたら、概ね開催日の1週間前に、当日の受講案内メール（当日の資料やZoomのID等）をお送りします。



- ⑤受講当日は、開講時間の30分前からZoomへの入室ができるようにします。原則、マイクをミュートにして受講してください。

全国プログラムは、インターネット環境にあるパソコンやタブレット・スマートフォンで視聴するオンデマンド研修になります。事前にZoomアプリをインストールしておいてください。配信された動画・レジュメデータ等を無断で録画・複製・加工等しないようにお願いします。

自閉症 e サービス
全国ネット



自閉症 e サービス全国ネット事務局（谷町オフィス）

〒542-0062 大阪市中央区上本町西3-3-28 FAX : 06-6777-2624
e-mail : e.service.jimukyoku@gmail.com (メールでお問合せください)
HP : <http://www.jiheishou-e.com/>

2022年度 自閉症 e サービス「全国プログラム」 年間予定①

**「全国プログラム」は、すべてネット配信のオンライン研修になります。
事前にZoomアプリのインストールをお願いします。**

基本講座 ベーシック (ライブ版)	定員	日程	講師 (敬称略)	受講料 (税込)	
①自閉症の学習スタイル	350名 /回	5/7 (土)	諏訪利明 (川崎医療福祉 大学)	バスあり 無料/回	
②評価から支援へ		5/21 (土)	中山清司 (自閉症 e サービス 全国ネット) ほか		
③構造化のアイデア		6/4 (土)	安倍陽子 (横浜市東部療 育センター)		一般 2,500円/回
④コミュニケーション支援		6/18 (土)	久賀谷洋 (オフィスぼん) 松尾浩久 (HEROES)		
基本講座 ステップアップ (ライブ版)	定員	日程	講師 (敬称略)	受講料 (税込)	
①問題行動の理解と対応	350名 /回	10/1 (土)	中村公昭 (静岡県東部発 達障害者支援センター)	バスあり 無料/回	
②事例検討 1 (冰山モデル)		10/15 (土)	林経夫 (侑愛会・グループ ホーム「すばる」)		
③事例検討 2 (支援の実際)		10/29 (土)	井端義子 (大阪府障害者 福祉事業団)		一般 2,500円/回

コーディネーター 讓田和芳/岡村隆弘 10:00~11:45 (9:30からZoomに入室可能)

オンデマンド版	定員	日程・内容等	受講料 (税込)
ベーシック・ステップアップ等の各プログラム (編集後に配信) 2022/6~2023/2配信	無制限 申込制	・各プログラムについて、2週間配信 (月1~2本ペース) ・機関連携パスでは基本講座無料	バスあり 1,100円/本 一般 3,500円/本
現場支援アイデア集 (各45分) テーマ毎の動画・解説シリーズ 2022/6~2023/2配信	無制限 申込制	①「評価キットの使い方」 ②「問題行動への対応」 ③「活動の組み立て」	バスあり 1,100円/本 一般 3,500円/本

自閉症 e サービス
全国ネット



自閉症 e サービス全国ネット事務局 (谷町オフィス)

〒542-0062 大阪市中央区上本町西3-3-28 FAX : 06-6777-2624
e-mail : e.service.jimukyoku@gmail.com (メールでお問合せください)
HP : <http://www.jiheishou-e.com/>

2022年度 自閉症 e サービス「全国プログラム」 年間予定②

**「全国プログラム」は、すべてネット配信のオンライン研修になります。
事前にZoomアプリのインストールをお願いします。**

スペシャルトーク セッション (ライブ版)	定員	日程	講師 (敬称略)	受講料 (税込)
①ハワイはどんなところ? 職業リハビリテーションを中心に	350名 /回 申込制 先着順	4/29 (金・祝)	梅永雄二 (早稲田大学)	パスあり 1,100円/回 一般 3,500円/回
②柔軟性と般化		7/2 (土)	諏訪利明・中山清司	
③私たちの子育て履歴 (ペアレントトーク)		7/23 (土)	保護者2名	
④私たちの地域生活事情 (当事者トーク)		11/23 (水・祝)	成人当事者2名	
⑤黎明期の自閉症専門施設 ～1990年代から今を見る～		2023年 1/21(土)	寺尾孝士 (ハローENJOY 札幌Ⅱ)	

コーディネーター 前野篤史 13:30～15:00 (13:00からZoomに入室可能)

e カフェミーティング (ライブ版)	定員	日程	話題提供 (敬称略)	参加費 (税込)
①自閉症の人たちの仕事をどう 創っていくか	100名 /回 申込制 先着順	4/29 (金・祝)	高橋亜希子(エンカレッジ)	パスあり 無料/回 一般 2,500円/回
②やってみた運動・健康プログラム		7/23 (土)	真船亮 (オフィスぼん)	
③施設のあるある話		2023年 1/21(土)	山本剛士 (自閉症 e サービス@しずおか)	
④これからの自閉症支援 2023		3/25(土)	e サービス全国ネット運営 委員ほか	

コーディネーター 中西昌哉 15:30～17:00 (15:00からZoomに入室可能)

秋の自閉症ネットワークデイ with 西陣麦酒 (ライブ版)	定員	日程	話題提供 (敬称略)	参加費 (税込)
西陣麦酒を飲みながら、全国ネットとクロストーキング	申込制	11/23 (水・祝)	西陣麦酒プロジェクトほか	西陣麦酒購入者に、 無料招待

コーディネーター 米澤巧美 16:00～18:00 (15:30からZoomに入室可能)

自閉症 e サービス
全国ネット



自閉症 e サービス全国ネット事務局 (谷町オフィス)

〒542-0062 大阪市中央区上本町西3-3-28 FAX : 06-6777-2624
e-mail : e.service.jimukyoku@gmail.com (メールでお問合せください)
HP : <http://www.jiheishou-e.com/>

2022年度 自閉症 eサービス「全国プログラム」 年間予定③

**「全国プログラム」は、すべてネット配信のオンライン研修になります。
事前にZoomアプリのインストールをお願いします。**

トピックセミナー（ライブ版）	定員	日程	講師（敬称略）	受講料(税込)
強度行動障支援における「中核的人材」とは何か	350名/回 申込制 先着順	6/24(金)	志賀利一（横浜やまびこの里）	パスあり 1,100円/回 一般 3,500円/回
<特別講義> 学校教育におけるICTとコミュニケーションエイド①②		8/23(火)	坂井聡 (香川大学教育学部)	
		8/24(水)		
放デイとサポート校の実践		9/16(金)	桑原綾子（ここはうす） 伊藤伸孝（あおい高等学院）	
自閉症の医療的ケア		2023年 2/17(金)	宇野洋太 (よこはま発達クリニック)	
英国自閉症研究の系譜～ローナ・ウィング先生を中心に～		3/17(金)	門真一郎（児童精神科医）	

コーディネーター 松尾浩久 18:30～20:00（18:00からZoomに入室可能）

PECS スポンサー ワークショップ（ライブ版）	定員	日程	講師（敬称略）	受講料(税込)
PECSレベル1 ワークショップ（オンライン） ※両日必修参加	50名 申込制 先着順	12/10 (土)	ネグロンちひろ (ピラミッド教育 コンサルタントジャパン)	パスあり 16,000円
		12/11 (日)		一般 26,000円 マニュアル代別

コーディネーター 久賀谷洋 10:00～17:00（9:45からZoomに入室可能）

オンライン講師派遣（申込制）	内容・時間ほか	講師（敬称略）	派遣料(税込)
オンラインでの講習会・ケース会議等に、認定コンサルタントを派遣します（2022/6～2023/2）	招へい団体の企画に応じて調整します（2時間/回）	自閉症 eサービス 認定コンサルタント	パスあり（所属の団体） 44,000円/回 機関連携パスの場合 33,000円/回

自閉症 eサービス
全国ネット



自閉症 eサービス全国ネット事務局（谷町オフィス）

〒542-0062 大阪市中央区上本町西3-3-28 FAX : 06-6777-2624
e-mail : e.service.jimukyoku@gmail.com（メールでお問合せください）
HP : <http://www.jiheishou-e.com/>



自閉症支援の基本を テーマ別に学びたい方へ

年パス取得者
無料

ベーシック（ライブ版）

基本講座「ベーシック」とは・・・

自閉症支援に欠かせない基本をまとめています。自閉症の学習スタイル、評価の意味、自閉症の人にわかりやすく伝えるアイデア、コミュニケーションのポイントの4つのテーマについて、全国でご活躍されている講師陣が解説します。

2022年度 テーマと概要	日程	講師（敬称略）
①学習スタイル 自閉症の学習スタイルをわかりやすく解説します。支援者が関わるうえで押さえておくべきポイントを具体的に確認します。	2022年 5/7（土） 10:00 ～11:45	諏訪利明 川崎医療福祉大学
②評価から支援へ 支援を提供するうえで評価は欠かせません。何を評価するか、どうやって評価するか、評価情報をどのように活かすか、評価の目的から活用まで事例を通して学びます。	5/21（土） 10:00 ～11:45	中山清司 自閉症 e サービス全国ネット 譲田和芳 bonワークス豊中
③構造化のアイデア 自閉症の学習スタイルの理解と個別の評価に基づいて、構造化の大切さ・必要性を確認します。実際の支援現場での実践例やささまざまな工夫を紹介します。	6/4（土） 10:00 ～11:45	安倍陽子 横浜市東部療育センター
④コミュニケーション 自閉症の人のコミュニケーションの特徴を「表現」と「理解」の視点から整理します。コミュニケーション支援のステップを踏まえた現場への適用を導きます。	6/18（土） 10:00 ～11:45	久賀谷洋 オフィスぼん 松尾浩久 HEROES

コーディネーター 譲田和芳（bonワークス豊中）（9:30からZoomに入室可能）

受講料：年間パスあり：無料 一般：2,500円（税込）/回

定員：350名/回

※プログラム、講師等は変更することがございます。予めご了承ください。

自閉症 e サービス
全国ネット



自閉症 e サービス全国ネット事務局（谷町オフィス）

〒542-0062 大阪市中央区上本町西3-3-28 FAX：06-6777-2624
e-mail：e.service.jimukyoku@gmail.com（メールでお問合せください）
HP：http://www.jiheishou-e.com/



支援現場における
支援の実際を学びたい方へ

年パス取得者
無料

ステップアップ(ライブ版)

基本講座「ステップアップ」とは・・・

ベーシック講座で確認した4つのテーマを踏まえて、特に行動上の問題が発生したときの対応とその予防を中心に、講義とグループ討議を組み合わせで検討します。実際の支援現場を想定した支援の組み立てを学びます。

2022年度 テーマと概要	日程	講師(敬称略)
①問題行動の理解と対応 いわゆる「問題行動」「行動障害」について、周囲との相互作用の視点から解説し、より効果的な対応を確認します。	2022年 10/1(土) 10:00 ～11:45	中村公昭 静岡県東部発達障害者 支援センターアスタ
②事例検討①(冰山モデル) 行動の背景を理解する「冰山モデル」を具体的に適用し、問題解決に向けた取り組みへと進めるプロセスを、グループで検討します。	10/15(土) 10:00 ～11:45	林経夫 グループホーム「すばる」 (北海道北斗市)
③事例検討②(支援の実際) 強度行動障害に対する施設現場の実際を、いくつかの事例を交えて紹介します。施設や通所事業所におけるこれからの支援を意見交換します。	10/29(土) 10:00 ～11:45	井端義子 大阪府障害者福祉事業 団

コーディネーター 岡村隆弘(山口県発達障害者支援センターマップ) (9:30からZoomに入室可能)

受講料: 年間パスあり: 無料 一般: 2,500円(税込)/回

定員: 350名/回 ※プログラム、講師等は変更することがございます。予めご了承ください。

自閉症 e サービス
全国ネット



自閉症 e サービス全国ネット事務局(谷町オフィス)

〒542-0062 大阪市中央区上本町西3-3-28 FAX: 06-6777-2624
e-mail: e.service.jimukyoku@gmail.com (メールでお問合せください)
HP: <http://www.jiheishou-e.com/>

自閉症 e サービス全国プログラム 2022.4版

オンライン講師派遣



団体からの要請により、自閉症 e サービスの認定コンサルタントをオンラインでの講義やケース会議・コンサルテーション等に派遣します。

- ★対象：年間パスをお持ちの個人が所属する団体
- ★内容・日程：主催団体の企画に応じて調整します
- ★料金：派遣料44,000円（税込）/2時間
（機関連携パスの場合、33,000円/2時間）

◎ オンライン講師派遣は次のようなニーズに応えます。

- ・事業所や法人全体で自閉症支援の勉強会を開催したい
- ・オンラインケース会議で e サービス認定コンサルタントにも参加してほしい
- ・地元地域で参加費・受講料を集めて、オンライン講座を開催したい
オンライン講師派遣による講座等の参加費や受講料は主催団体で決めていただき、すべて主催団体の収入になります

主催団体
から派遣
の要請



全国ネット事
務局が内容・
日程等を調整



認定コンサル
タンの派遣・実施
（オンライン）



派遣料
等の支
払い

施設・事業所等に直接うかがう「訪問コンサルテーション」「出前講座」もありますので、お気軽にお問合せください。

- ★対象：年間パスをお持ちの個人が所属する団体
- ★内容・日程：主催団体の企画に応じて調整します
- ★料金：派遣料44,000円（税込）/2時間+交通費・宿泊費実費
（機関連携パスの場合、派遣料は33,000円/2時間になります）

お問合せ・お申込みはこちら

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ

<http://www.jiheishou-e.com/>

評価キットご案内！



アセスメントが大切なことはわかっているけれど・・・

何を評価すればいいの？
どんな道具が必要なの？
どうやってやるの？
評価した後、次どうしたら・・・？



評価キットは、自閉症スペクトラムの方の得意なことや強み、特性を確認について、具体的な配慮やサポートを確認するためにご活用いただけます。

年代や知的障害の程度に合わせたキットとなっています。すべてのキットには、実施マニュアルと採点リスト、個別支援目標シート、または実施課題計画書などが付属されており、すぐにご使用いただけます。現場の支援に、ぜひご活用下さい。

Aシリーズ →青年・成人期 Bシリーズ →幼児・学齢期 D&L (新発売) →幼児期～成人期の 余暇・家事バージョン	幼児期	重度	～	中度	～	軽度
	↓ 学齢期	B1		B2		
	↓ 青年期	D & L				
	↓ 成人期					A1



評価キット一式（約40項目）、実施マニュアル、採点リスト、採点のまとめ、自閉症の特性・学習スタイル・構造化シート、目標設定シート（D&Lは、家事活動・余暇活動の計画書及び課題分析表）が含まれています。お金や飲食物、余暇グッズなど、一部ご購入者様に準備していただくものがあります。

ご注文はこちら 1キット = 42,000円（税込・送料込）

自閉症 e サービス全国ネット e 支援ブック 2022-2023

自閉症 e サービス
全国ネット



これまで「レジュメ集」は、自閉症 e サービスの人材育成プログラムのテキストとして、最新の知見とアイデアを網羅して、皆さまにご提供させていただきました。

この度、「レジュメ集」の各スライドを解説した電子書籍『e 支援ブック』をシリーズ化することにしました。また、演習やワークショップ、現場ですぐに使えるワークシートも整備します。現場支援者の必携ブックとして、ぜひご活用ください。

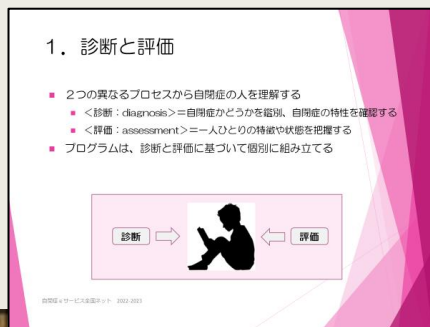
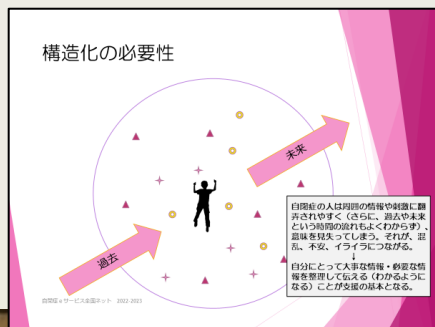
『e 支援ブックA/B/C (2022-2023版)』(2022年6月より、順次、販売開始)

編集・発行：自閉症 e サービス全国ネット

定価：各2,200円(税込)：レジュメ集解説電子書籍とレジュメ・ワークシートのPDFデータ

* 年間パス取得者は、基本講座編のレジュメ(スライドのみ)とワークシートのPDFデータを無料ダウンロードできます。

A:基本講座編	B:現場実践編	C:ワークショップ編
①特性・学習スタイル ②評価から支援へ ③構造化のアイデア ④コミュニケーション ⑤行動上の問題 ⑥豊かな生活を目指して	①柔軟性と般化 ②個別セッションとグループ活動 ③家庭生活と学校生活 ④余暇・社会的活動 ⑤高機能自閉症の理解と支援 ⑥問題解決アプローチ	①評価キット ②自立課題の作成と実施 ③活動の組み立てと再構造化 ④初任者のための実技講習 ⑤ワークショップ運営マニュアル ⑥コンサルテーションの実務
自閉症 e サービスが提供するベーシック&ステップアップ講座に対応しています。自閉症支援の基本的な考え方と方法を学びます。	現場実践に役立つアイデアと事例を整理しました。家庭や学校を始め、療育機関、福祉サービス事業所、相談支援等での取り組みを紹介します。	自閉症 e サービスが体系的に整理してきた支援者向けトレーニングメニューのテキストです。新人スタッフからトレーナーレベルまで幅広く活用できます。



自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

2022年度 自閉症 e サービス全国ネット 人材育成プログラム

ローカルプログラムについて

自閉症 e サービス地域ユニットは全国ネットでつながり、@大阪・奈良をはじめ全国で同様の人材育成プログラムを提供します。「年間パス」を取得されますと、年間を通して、各地のローカルプログラムをパスあり価格で受講できます。詳細は、各地域ユニットにお問合せください。

◆ステップアップ講座

「問題行動」「行動障害」の対応について、事例をもとに検討します。記録の取り方、冰山モデルによる支援プランの作成、現場実践のアイデアなどのエッセンスを学びます。



◆ワークショップ「プラクティカル」

テーマ別に、講義と演習（グループワーク）を組み合わせた、1day ワークショップです。受講者同士がチームを組んで、現場支援しながらに課題に取り組み、問題解決のアプローチを実践的に学べる講座になっています。

◆ワークショップ（モデル付き）

① **アセスメントセミナー基礎/実践**：自閉症 e サービスが開発した評価キットを実際に活用して、自閉症のモデルに対して、評価から支援へのプロセスをコンパクトに学ぶことができます。

② **現場実践トレーニング（2days/3days）**：自閉症の人が過ごす教室や職場・グループホームなどを想定して、構造化のアイデアを活用して、支援プログラムの展開を実践します。自閉症のモデルに協力いただき、トレーナーが付いた各受講者チームが、PLAN-DO-SEEのサイクルをダイレクトに経験します。



◆資格取得セミナー

自閉症支援に特化した「ガイドヘルパー養成研修」や「行動援護従業者養成研修」を開催します。ガイドヘルパー等の資格が取得でき、福祉サービス事業における加算要件に適用できる場合があります。



ローカルプログラムは各地域の自閉症 e サービス地域ユニットが主催・運営します。一部、ネット配信による開催もありますので、その場合は遠隔地からも受講できます。

「ローカルプログラム」の受講のしかた

- ①各地域で開催されるローカルプログラムについては、全国ネットホームページ及び各地域ユニットのホームページ等で最新情報を確認してください。

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ

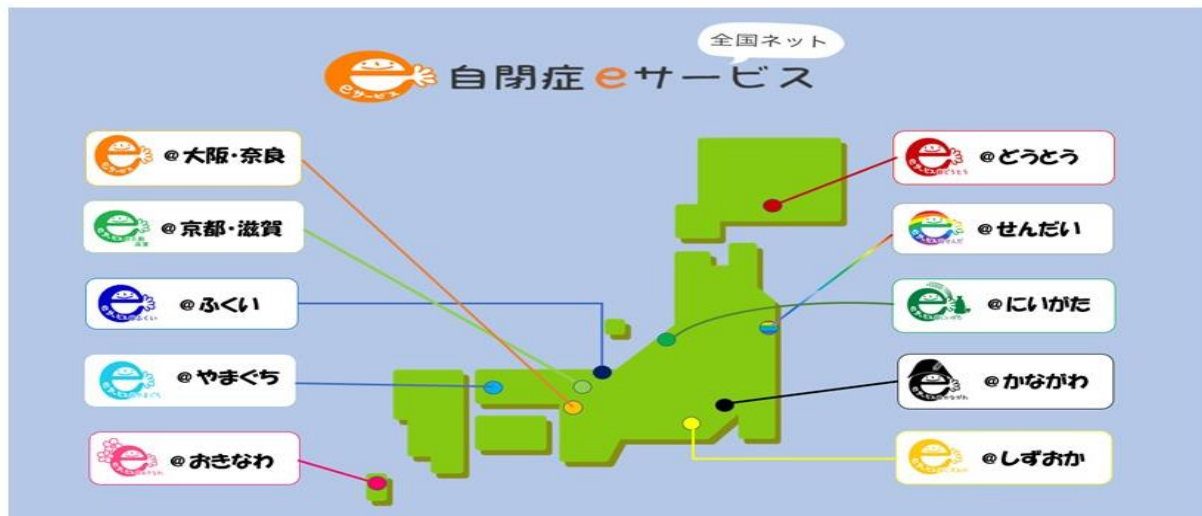
<http://www.jiheishou-e.com/>

- ②希望するプログラムがありましたら、それぞれの地域ユニットに直接お申込みください。年間パスをお持ちの場合は、原則、パスあり価格で受講できます。

地域グループ	各地域のeサービス	連絡先 (e-mail)	FAX
A	@やまぐち	esyamaguchi.info@gmail.com	083-941-5583
	@おきなわ	develabo.okinawa@gmail.com	準備中
B	@大阪・奈良	eee.2008.es@gmail.com	06-6777-2624
C	@京都・滋賀	info.eskyoto@gmail.com	077-569-5177
	@ふくい	eshukui.info2018@gmail.com	0776-60-1321
	@にいがた	kamedavolunt@m2.tlp.ne.jp	025-384-0121
D	@しずおか	esshizuoka.info@gmail.com	055-957-8015
E	@かながわ	eskanagawa.info@gmail.com	045-334-8619
	@どうとう	esdoutou@gmail.com	0155-37-0909
	@せんだい	sendaies@yahoo.co.jp	022-748-7718

- ③申し込まれた各地域ユニットより受講の可否と入金案内等のご連絡があります。
④受講料は、各地域ユニットにお支払ください。
⑤集合研修では、当日、受講決定通知及び年間パスID（年間パスをお持ちの場合）を会場受付にてご提示ください。

受講者の都合で、直前に受講をキャンセルされた場合、所定のキャンセル料が発生することがあります。詳しくは、各地域ユニット事務局にご確認ください。



自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

自閉症 e サービス全国ネット フェイスブック
<https://www.facebook.com/jiheishou.eservice.zenkokunet/>

自閉症 e サービス 全国プログラム 2022年度パンフレット 2022.4版

このパンフレットの情報は2022年4月現在のものです。各人材育成プログラムは、会場・講師等の都合により、変更・中止になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。最新情報は、自閉症 e サービス全国ネットホームページでご確認をお願いします。



自閉症 e サービス全国ネット事務局（谷町オフィス）
 〒542-0062 大阪市中央区上本町西3-3-28 FAX : 06-6777-2624
 e-mail : e.service.jimukyoku@gmail.com （メールでお問合せください）
 HP : <http://www.jiheishou-e.com/>